

2019 OMC Competition Guidebook

2019/4

選手、トレーナー、サポーターの皆様へ

この最新版の OMC 競技ガイドブックには、最新の競技プログラムと競技要項が載っております。競技に出場する前に、内容をすべて把握しておくようお願いいたします。

OMC は世界最高水準の競技大会を維持するために、ヘア、エステ、ネイルの競技カテゴリーを継続的に改善しています。

ジュニア選手の最高年齢は22歳であることを忘れないでください。(競技大会期間中に23歳の誕生日を迎える者は不可)。ジュニア選手には、競技開始前の競技エリアでパスポートまたはID の提示を求めます。

私達はあなた方の個人的な目標と、プロフェッショナルなキャリアを達成できるようなエキサイティングな大会となることを願っております。

OMC 役員会及び OMC 競技委員会

サルバトーレ・フォデラ
OMC ワールド会長

目 次

	<u>Page</u>
OMC 選手権.....	4
コンビネーション／個別競技.....	5
大会総合規定.....	6
競技の原則.....	8
国際表彰システム.....	9
ワイズマン(賢者)委員会.....	10
減点表.....	11
美容シニア競技ルール.....	(和訳省略) 13
美容ジュニア競技ルール.....	(和訳省略) 27
理容シニア競技ルール.....	32
理容ジュニア競技ルール.....	42
OMC エステ&ネイル競技ルール.....	(和訳省略) 47
OMC 公式スポンサー.....	(和訳省略) 54

世界選手権

独自のイベント会社による OMC が承認した競技大会

OMC HAIRWORLD INC.は、OMC が競技大会を成功させることのできるその国の独立したイベント会社を下請けする。財政的な合意はイベント会社と結ばれますが、OMC 会員国は、ホスト国であることの特権を保有します。

OMC によって承認された国際的な選手権大会:

- OMC ヘアワールド / OMC ワールドカップ (世界大会) 毎年
- OMC ゴールド個人選手権
- OMC ヨーロッパ個人選手権

OMC 世界大会は、毎年開催する。OMC ゴールドおよびヨーロッパ選手権(国際大会)の開催は OMC ヘアワールド/OMC 世界大会から5~6カ月期間を設けなければならない。

OMC HAIRWORLD INC.の役員会は、各大会の財務負担条項と選手登録料を取り決める。

2019 OMC Competition Guidebook

個別 / チーム種目

OMC チーム自動選抜

美容シニアチーム種目カテゴリ

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ スタイル
- 2) ヘア・バイ・ナイト

ファッション (人間モデル)

- 1) デイ スタイル
- 2) イブニング スタイル

ファッション (マネキン)

- 1) デイ スタイル
- 2) イブニング スタイル

プレステージカップ (人間モデル)

- 1) プレステージ ガラ スタイル-作品展示
- 2) プレステージ ブライダル スタイル

プログレッシブ A.G.(マネキン)

- 1) プログレッシブ カット
- 2) アヴァンギャルド-作品展示

サロンファッション (マネキン)

- 1) サロン カット
- 2) ファッション ブライダル

美容シニア個別競技

- カジュアル ブライダル メイクアップ(人間モデル)
- クリエイティブ ブライダル メイクアップ(人間モデル)
- ステージメイクアップ(人間)-作品展示
- ボディペインティング(人間)-作品展示
- ネイルペインティング(ボックス)-作品展示
- ファンタジーネイル(マネキン)-作品展示
- フリー クリエイティブ ネイル(人間モデル)-作品展示
- ブライダル ネイル(人間モデル)-作品展示
- ファンタジースタイル(人間モデル)-作品展示
- マスタースタイリスト(マネキン)-50歳以上

理容シニアチーム種目カテゴリ

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ スタイル
- 2) クラシック カット

ファッション (マネキン)

- 1) サロン スタイル
- 2) サロン カット

プログレッシブ A.G. (マネキン)

- 1) プログレッシブ スタイル
- 2) アヴァンギャルド-作品展示

バーバースタイリスト(人間モデル)

- ロー フェード カット(人間モデル)
- ロー スキン フェード カット(人間モデル)

理容シニア 個別競技

- タトゥー デザイン(人間モデル)
- マスタースタイリスト(マネキン)-50歳以上

ジュニアチーム種目カテゴリ

理容ジュニア

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ スタイル
- 2) クラシック カット

ファッション (マネキン)

- 1) サロン スタイル
- 2) サロン カット

美容ジュニア

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ スタイル
- 2) ヘア バイ ナイト

プレステージカップ (マネキン)

- 1) プレステージ ガラ スタイル-作品展示
- 2) プレステージ ブライダル スタイル

すべての種目は、まず個別に競われる。

大会総合規定

すべての世界およびゾーン大会はOMCへアワールド社によって指揮される。登録は全ての OMC 加盟国の組織に開かれています。

OMC の定款9条によると、すべての OMC 加盟国の組織は、OMC の非競争ルールを遵守し、尊重すること求められています。そうでない場合、OMC とのメンバーシップはキャンセルされます。

OMC 加盟国は、国内選手権のみを開催することができます。

OMC 加盟国の組織は、OMC の後援ではない国際大会を組織することはできません。OMC の国際大会の開催に興味がある場合、OMC 世界会長に要求を送ることができます。

OMC 加盟組織のすべての選手は、OMC ワールドの主催で開催される大会のみで競い合うことができます。別の方法で行動する場合、将来的に OMC 世界選手権への参加は認められません。

1. 登録条件

OMC の会員国であり、かつ会費を支払い済みの国が、OMC の国際大会、各ゾーンカップの団体競技&個人競技の美容部門および理容部門に出場できる。登録は締め切りまで保証されています。

2. シニア部門 OMC チーム自動選抜

全ての OMC 加盟団体は個別に競技に選手を登録します。OMC ワールドカップ:成績上位3名をチームとして算入します。チームの構成には国を基本としているため、同国内他団体の選手を含むことができます。他の全ての国際大会は、個別競技を基本とします。

3. 世界大会ジュニア部門 OMC チーム自動選抜

全ての OMC 加盟団体は個別に競技に選手を登録します。ジュニア OMC インターナショナルカップ:成績上位3名をチームとして算入します。チームの構成には国を基本としているため、同国内他団体の選手を含むことができます。

4. 3チーム未満

OMC 国際大会への登録が3チーム未満の場合、そのカテゴリーは自動的に個別競技となります。登録締切後、関係国に通知されます。

5. 選手の国籍および居住権

選手は、それらの国が OMC 会員国団体の会員であれば自分が居住している国または出身国のいずれかの国を代表する選手として出場することができます。

6. 選手&モデル・リリース(権利放棄証書)

選手およびモデルは競技要項のモデルリリースに記載されている全ての著作権条件に自動的に同意するものとします。会員国/団体は、選手とモデルがサインしたモデル・リリースを送付する責任がある。OMCと主催国は選手およびモデル・リリースの未提出が原因となる損害に対していかなる責任を負わない。

7. 選手登録料

競技の登録料については、すべて OMC へアワールド社によって設定されている。

支払いは、代表者登録を受け取り、承認した後にのみ行うことができます。その国の組織による電信送金は1回のみで、現地での支払いは受け付けません。

2019 OMC Competition Guidebook

8. 登録ファイル

登録ファイルには、登録する選手全員の氏名と団体の住所が入っていること。

OMCがすべての登録申請をチェックする。チームおよび個人の登録内容が正しければ、選手が正式に登録されたことが会員国に通知される。

OMCの会員国は、登録したチームおよび個人選手全員に対してすべての責任を直接負う。
OMCは、メンバーによる違反に対し、責任を負わない。

大会期間中もしくは大会終了後にOMC会員国団体のこれら規則に対する違反が発覚した場合、そのチャンピオンタイトルが剥奪され、該当選手は失格となる。会員国は該当する選手が得たすべての賞を返却しなければならず、またその国は罰則を受けることになる。

9. 各国のトレーナー

OMCは国内のトレーナーのみを認定します。例:異なる国のトレーナーが国内チームをトレーニングし、そのチームがOMCワールドカップに勝った場合、その国の上位3名の選手だけがOMCワールドチャンピオンのタイトルを獲得します。国内のトレーナーは、「OMCインターナショナルトレーナー」というタイトルで賞状とメダルを受け取ることになります。

OMCは、他の国のトレーナーを代表チームの公式トレーナーとすることを認めません。他の国のトレーナーが世界チャンピオンチームの指導者として自らをプロモーションする場合、OMCはそのチームをタイトルから失格させる。組織が別の国のトレーナーを雇う場合、その組織はそのトレーナーにトレーナーのルールを知らせなければならない。

10. OMCワールドカップの資格

OMCワールドカップは、その国の全国組織に属するもので、選手に属するものではありません。
OMCは、OMCワールドカップの重要性を理解しないため、3名の選手にOMCワールドカップのコピーを持たせないように要請します。

OMCワールドカップの優勝者ではない選手は、個人的に勝利したことのないにもかかわらず、ソーシャルメディア上で、OMCワールドカップの写真を用い宣伝することは禁じられています。このような場合は、OMCに対する有害な行為とみなされます。OMCは、代表チームの称号を取り消し、関係する組織のメンバーシップを取り消す権利を有する。

11. ジュニア選手の年齢制限22歳(大会当日、23歳の誕生日は不可)

登録の際、会員国はジュニアと学生選手の年齢を証明する必要書類を送らなければならない。
現地登録時、代表団バッグを受け取る際、提示されたジュニア選手のパスポートまたは法的な身分証明書によって選手の年齢が確認される。証明が提出されないジュニア選手は大会出場資格を失う。チャンピオンのタイトルも剥奪され、また、このことは全OMC会員国に告知される。

同じ大会内でジュニア選手はシニア選手競技に出場できない。

OMCジュニア選手権 - 個別及びチーム

全てのジュニアの選手権は“OMCジュニアインターナショナル選手権”というタイトルで行われる。ジュニアインターナショナルのタイトルを誤って使用した場合、OMCはそのジュニア選手および会員国のタイトルを取り消す。

12. 競技のキャンセルまたは日程変更

OMCは、必要と判断された場合、競技のキャンセルまたは日程の変更を行う権利がある。OMCが競技をキャンセルした場合、キャンセルされた種目の登録料は払い戻される。

選手が登録締め切り後に参加をキャンセルした場合、登録料の払い戻しはありません。

13. 同時出場の禁止

同一の大会でレディス、メンズのどちらにも出場することは禁止されている。選手はどちらかのカテゴリにしか出場できません。

競技の原則

美容／理容／シニア／ジュニア

1. コンビネーション

コンビネーションは、個別に分けては行うことはできない。
コンビネーションに登録しどちらか一方にしか出場しなかった場合でも、登録料は変わらない。

2. ミラー番号

ゼネラルコミッショナーが、加盟国ごとにその責任者を呼び、その国の選手のミラー番号が入った封筒を渡す。加盟国の責任者が自国の選手にそれぞれミラー番号を配る。競技が始まる前、選手は割り当てられたワーキングステーションに赴く。ゼネラルコミッショナーは、ミラー番号が選手の名前と一致しているかどうかをチェックする。
コンビネーションにおいて、選手のミラー番号が同じ場合もある。

3. モデル

世界大会や国際大会では、モデルは OMC により提供されたケープを身につけること。
モデルは作品について選手の手助けをしてはならない。(例:髪を乾かす、頭部に触れる等)

4. 違反

競技規則の違反を犯した選手および競技に関する指示に従わない選手については、ワイズマンより減点の対象とされ、現行の減点表に基づき減点される。該当する選手は成績表を見て自分に課された減点を知ることになる。
最低減点数は違反項目につき 50 点で、停止のサインを無視した選手は 5 点の減点が課される。

5. 不適切なメイクアップ

理容および美容部門の不適切なメイクは、審査員への認識合図と解釈され、50 点減点される。

6. 衣装

美容・理容のモデル/マネキンヘッドの衣装は、ロゴやデザイナー名が表示されていない標準のものでないといけない。
理容の衣装は男性的なもので、ジャケットは必須となる。適合しない例のチラシをすべての加盟国に送信する。適合していない場合、選手は減点表に基づき減点となる。

7. 出場制限

マネキンヘッドと人間モデルの両方が行われる競技では、選手は人間モデル競技かマネキンヘッド競技のどちらか1つに登録することができる。

8. 失格

- a) OMC オフィシャルスポンサー以外のマネキンヘッドを使用した場合。
- b) 割り当てられたミラー番号を他の選手と交換した選手。

9. マネキンヘッド審査

審査中、マネキンヘッドはクランプに取り付けられた状態にして、ドレッシングテーブルに固定するか、三脚に乗せておくことができる。三脚は OMC のルールに従って衣装を着せることができる。ドレッシングテーブルに用具やその他の物を置いておくことは許されず、ボディマネキンは禁止されます。

10. 理容マネキンヘッド審査

理容マネキンヘッドの審査は鏡に対して顔の正面を向けなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

11. 倫理規則

OMC のイメージと誠実さを保護するために、OMC 役員会のメンバーは作品展示競技やオンライン写真コンテストに参加することはできない。しかし、競技エリアで行われる競技に参加することはできる。

OMC 倫理規則と矛盾することを避けるために、作品展示競技やオンライン写真コンテストに参加を希望する OMC 役員会のメンバーは、役職を辞任後、登録する必要がある。

2019 OMC Competition Guidebook

OMC国際競技表彰システム

シニア タイトル: OMCワールドチャンピオン シニア選手のみ

ジュニア タイトル: OMCジュニアチームカップ/OMCジュニア個人戦チャンピオン

1. 個人、チームに共通する賞の順番

- 1位. 金メダル+ディプロマ
- 2位. 銀メダル+ディプロマ
- 3位. 銅メダル+ディプロマ
- 4位. 4位のディプロマ
- 5位. 5位のディプロマ
6. 全ての選手は OMC プレステージディプロマを表彰される。

2. OMCゾーン チーム表彰(世界大会のみ)

OMC は、美容および理容のシニア部門においてそれぞれのカテゴリーの2位になったチームに OMC ゾーンチーム賞を表彰します。この賞は加盟国代表に授与されます。

3. トレーナーへ授与される賞

シニアの美容および理容のカテゴリーで上位3チームのトレーナーには、インターナショナルトレーナーメダルとトレーナーディプロマが授与される。4位と5位のチームのトレーナーにはディプロマが授与される。ジュニアチームの場合も同様。

4. 国の公式トレーナー:OMCはその国の国内トレーナーのみを認定する

例:別の国からトレーナーを招いている場合、OMCはそのトレーナーを公式のトレーナーと見なしません。

5. OMC プラチナスポンサーによるクリエイティブカラー表彰(世界大会のみ)

ウェアクリエイティブカラー賞が美容および理容のクリエイティブスタイル(マネキン) 競技の優勝者へ贈られる。
ロリアルクリエイティブカラー賞が美容デイスティル(人間モデル) および理容コマーシャルスタイル(マネキン)競技の優勝者へ贈られる。

タカラクリエイティブカラー賞が美容および理容のプロGRESSIV(マネキン) 競技の優勝者へ贈られる。

OMC クリエイティブカラー賞が美容デイスティル(マネキン) 競技の優勝者へ贈られる。

OMC クリエイティブカラー賞が美容プレステージ ガラ 競技の優勝者へ贈られる。

OMC クリエイティブカラー賞が美容コマーシャル(マネキン) 競技の優勝者へ贈られる。

6. レオ・パッサージェトロフィー

レオ・パッサージェトロフィーは、美容と理容のジュニア選手の第1種目の優勝者に与えられる。(世界大会のみ)

7. 成績

大会終了後、OMCホームページ www.omchairworld.com 上にて発表される。

ワイズマン委員会

ワイズマン(賢者)委員会の主な任務は、選手が競技規定を厳守し、違反しないよう選手をサポートすることである。

1. 美容/理容部門の公式ワイズマン・コミッティーは、大会に参加している競技委員全員で構成される。十分な数の公式競技委員が出席していない場合は、OMC グローバル委員長またはゼネラルコミッショナーがワイズマンの仕事任せられる知識ある人材を任命することがある。
2. 競技開始前にワイズマンがグループで競技フロアに入場し、モデルをチェックする。ワイズマンは選手が競技規則を厳守しているかどうかの確認をする。何らかの違反が認められた場合は、減点表に該当選手のミラー番号、違反項目の頭文字、減点数を書き込む。
3. 競技が開始されたら、ワイズマンは分散して、個別に競技を監督する。もし選手の規則違反を目撃した場合は、該当選手のミラー番号および違反内容をメモする。ワイズマンはゼネラル・コミッショナーにそのメモを渡し、ゼネラルコミッショナーとワイズマン全員でその内容について協議した上で、結論が出される。
4. ワイズマン・コミッティーにより出された減点表などのすべての決定については、ワイズマン・コミッティー全員が署名する。ワイズマン・コミッティーのメンバー全員にはダブル・チェックする意味でその書面のコピーが渡される。ゼネラルコミッショナーは公式減点表を封筒に入れロウで封印して、コンピューター・スタッフに渡す。審査員リストが最初にコンピューターに入力された後、ワイズマンの封筒が開封され、もしも減点が生じている場合はそのことがコンピューターに入力される。
5. ワイズマン・コミッティーは違反を写真にとってペナルティを記録しなければならない。写真は違反の持続的な証拠となる(停止命令を除いて)。したがって違反の証拠となる写真が無い場合は罰することができない。

減点 - 美容部門 《省略》

減点 - 理容部門 シニア&ジュニア

違反によってワイズマン委員会により 30 点の減点が行われる。

停止の指示に従わない場合は、5点の減点が科せられる。

いかなる違反もほかのワイズマン2名と競技委員長により確認されなければならない。

いかなる違反も写真によって記録されなければならない。

- A. 長さ
- B. テーパー
- C. サイドライン
- D. ネックライン
- E. 道具/クリッパー
- F. ヘアーエクステンション
- G. テーマ外れのカラー
- H. 停止
- I. 不適當なメイク
- J. 署名、想像、ロゴ
- K. 部分的なシェービング
- L. 調和のないカラー
- M. 追加の色
- N. 競技開始前の整髪剤使用
- O. 髪が濡れていない
- P. スタイリングの事前処理がされている
- Q. 主旨に合わないスタイル
- R. カットの事前処理がされている

競技要項 - 理容シニア

チーム自動選抜

ボディマネキンの使用禁止

2019 OMC Competition Guidebook

第1種目 クリエイティブ スタイル

理容 — コンビネーション(クラシックカット)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、事前に準備されていないマネキンの髪を濡らした状態で、割り当てられたワークステーションに赴く。ワイズマンがチェックする間、すべての選手はマネキンから離れ、競技エリア横で待機するよう告げられます。ワイズマンは髪が濡れているか、平らに後ろに梳かされているかをチェックします。そうでない場合、ワイズマンはマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーが、選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

1. ヘアカラー 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
2. 頭髪の長さ 髪の長さは自由。
3. シェービング マネキンの頭皮を剃ることは禁止されている。
4. カット カットは禁止されている。
5. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
6. 整髪剤 すべての整髪剤は許可される(ジェル、ワックス、スプレー)。
7. メイク ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
8. 審査 審査員は、スタイル、カラーの全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
9. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
10. 競技時間 **30分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他は、いかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
12. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。
競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第2種目 クラシック カット

理容 — コンビネーション(クリエイティブ)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

1. 頭髮の長さ トップの髪の色は自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が**4cm**よりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
2. ヘアカラー 黒のみ。カラー Sprey の使用は禁止されている。
3. シェービング マネキンの頭皮を剃ることは禁止されています。
4. カット用具 クリッパーおよびセニングシザーの使用は禁止される。
5. カット ネックラインは伝統的な刈り上げとぼかしが入っていること。
6. スタイリング すべてのセット用具とセット剤の使用が認められる。
7. メイク 不適切とされるメイクは減点されます。
8. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
9. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
10. 競技時間 **35分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
12. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。

競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第1種目 サロン スタイル

理容 — コンビネーション(サロンカット)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。OMC は3つの異なるスタイルを送ります。競技者は、3つのスタイルのうちの1つをコピーする必要があります。スタイルは、プログレッシブでもクリエイティブでもいけません。この場合、選手はペナルティを受けます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

1. 頭髪の長さ トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が**4cm**よりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
2. カット カットは禁止されている。
3. フィンガースタイル ブロードライヤーのみ許可される。このほかの器具は使用できない。守られない場合減点の対象となる。
4. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている。整髪剤(ワックス、ジェル、スプレー)は競技中にのみ使用できる。
5. ヘアカラー 最大で3色、調和・統合のとれていること。
許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
6. メイク ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
7. 審査 審査員は、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
8. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
9. 競技時間 **20分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
10. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
12. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。
競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第2種目 サロン カット

理容 — コンビネーション(サロンスタイル)
マネキンヘッド
チーム自動選抜
選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

OMC は3つの異なるスタイルを送ります。競技者は、3つのスタイルのうちの1つをコピーする必要があります。スタイルは、プログレッシブでもクリエイティブでもいけません。この場合、選手はペナルティを受けます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止 ヘアエクステンションの使用禁止

1. 頭髪の長さ トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が**4cm**よりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
2. カット用具 カット用具の使用は競技開始から 15 分間のみ許可される。停止し、テーブル上から器具を取り除くために5分間。ゼネラルコミッショナーはスタイルを完成させるためスタートさせる。
3. フィンガースタイルング スタイルを仕上げるための 10 分間。ブロードライヤーを含むすべての器具は禁止される。守らない場合、減点の対象となる。
4. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている。整髪剤(ワックス、ジェル、スプレー)はスタイリング中のみ使用することができる。
5. ヘアカラー 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
6. メイク ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
7. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
8. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュワードがマネキンホルダーを下げる。
9. 競技時間 **合計 25分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
10. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
11. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。
競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第1種目 プログレッシブ スタイル

理容 — コンビネーション(アヴァンギャルド)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

完成したスタイルは、ソーシャルメディアで提示された、インスピレーションに沿ったものでなければなりません。そうでない場合、選手は減点されます。アヴァンギャルドのようなヘアスタイルにはペナルティが科せられます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

1. 頭髮の長さ 髪の長さは自由です。
2. カット用具 カットは禁止されている。
3. ヘアカラー 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバー・赤で他の色は禁止されている。
4. スタイリング ヘアスタイルを完了させるために、ブロードライヤーとブラシ(1つ)を使用することができる。あらゆる種類のコームを含め、他のすべての器具は禁止される。守らない場合、減点の対象となる。
5. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている。
6. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
7. 競技時間 **20分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
12. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。

競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

第2種目 アヴァンギャルド

理容 — コンビネーション(プログレッシブ)

マネキンヘッド事前準備

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、仕込みを終えたマネキンヘッドとともに競技フロアに赴き、審査を受けるために作品展示の準備をする。選手はゼネラルコミッショナーが競技開始を合図した後、マネキンヘッドを配置し、3分間マネキンヘッドの仕上げの時間が与えられる。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

アヴァンギャルド競技のヘアスタイルは創造性に基づいています。髪をアクセサリやマネキンヘッドの髪の毛ではない素材で飾ることは禁止されています。

アヴァンギャルド競技では、ファンタジーや未来的な髪型は禁じられています。この場合、選手は減点させられます。

OMC は、主旨に沿うもの沿わないものを提示するでしょう。

マネキンヘッドへの顔面マスクの使用は自由だが、装飾やデザインは、顔の 20%のみに留めなければならない。

競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

1. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はヘアスタイル全体とマネキンの顔を見なくてはならない。これが不可能な場合、減点の対象となる。
2. 減点 指示に従わない選手は、50 点の減点となる。
3. 競技時間 3分
4. 得点 最高点: 30点
最低点: 25点
5. 減点 違反ごとに30点

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

バーバー / スタリスト

第1種目 ロー フェード カット

理容 — コンビネーション(スキンフェード)

人間モデル

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。モデルの髪の毛のトップは濡れていること。OMC の競技要項よりも濡れていない場合はワイズマンが再度濡らします。競技開始前の整髪料の使用は禁止されている。すべての選手はモデルから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

競技終了時、モデルは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。モデルが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

1. 頭髪の長さ トップの髪の毛の長さは自由です。後頭下部からネックラインと耳周りより上が最低**3cm**あること。髪の毛の長さが3cmよりも短い場合、減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
2. ヘアカラー 黒のみ。カラースプレーの使用は禁止されている。
3. パート 競技時間内にカットしなければならない。事前に準備されていないこと。
4. カット用具 全てのタイプのハサミおよびクリッパーの使用が認められる。
5. カット ローフェードカット／ポンパドールと彫刻のようなデザインは禁止されている。ソーシャルメディアで提示される OMC のインスピレーションに従うこと。
6. スタイリング 完成したスタイルは、ラック／コームを使用してテクスチャーを完成させる必要があります。OMC はインスピレーションを送ります。
7. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
8. 審査 審査員は、ローフェードカット／グラデーションの全体の印象を審査する。
9. 競技時間 **30分**
10. 得点 最高点: 30点
最低点: 25点
11. 減点 違反ごとに30点

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

バーバー / スタイルスト

第2種目 ロー スキン フェード カット

理容 — コンビネーション(ローフェード)
 人間モデル
 チーム自動選抜
 選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。競技開始前、モデルの髪の毛のトップは濡れていること。OMC の競技要項よりも濡れていない場合はワイズマンが再度濡らします。競技開始前の整髪料の使用は禁止されている。すべての選手はモデルから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止 ヘアエクステンションの使用禁止

第2種目は、第1種目(ローフェードカット)と同じモデルを使用しなければならない。競技は続いて行われます。審査委員が第1種目の審査を終えた後、ゼネラルコミッショナーは、競技エリアで5分間、すべてのモデルをリラックスさせることができます。ゼネラルコミッショナーは、第2種目を開始する前に、すべての選手にモデルの髪の毛のトップを濡らすよう呼びかけます。

1. 頭髪の長さ トップの髪の毛の長さは自由ですが、あらかじめスキんフェードにしておくことはできません。この場合、選手は減点させられます。
2. ヘアカラー 黒のみ。カラー Sprey の使用は禁止されている。
3. 器具 全てのタイプのハサミ、クリッパーおよびレーザーの使用が認められる。
4. パート 任意だが競技時間内にカットしなければならない。事前に準備されていないこと。守らない場合、減点の対象となる。
5. スキん フェード カット スキンフェードカットは、後頭骨エリアよりも高くはいけません。パートは任意ですが、彫刻のようなデザインは禁止されている。ソーシャルメディアで提示される OMC のインスピレーションに従うこと。
6. フィンガー スタイルング 完成したスタイルは、コマーシャル(商業的)でなければなりません。ブロードライヤーを含む全ての用具の使用は禁止されます。守らない場合、減点される。
7. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
8. 審査 審査員は、ロースキんフェードカット/グラデーションの全体の印象を審査する。
9. 競技時間 **20分**
10. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
11. 減点 **違反ごとに30点**

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

バーバー / スタylist

タトゥーデザイン

理容 - 個別競技

人間モデル

選手の年齢制限記載なし - あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、仕込みを終えたモデルとともに競技フロアに赴き、競技エリアでカットとスタイリングのための準備を行う。ワイズマンが正しい審査エリアに誘導します。モデルの髪は乾かすことができる。すべての選手はモデルから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンはルールが守られているかを確認します。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止 ヘアエクステンションの使用禁止

この競技のアイデアは、選手がクリッパーとハサミを使い、モデルの頭部にデザインを施すことです。

全てのカット用具、スタイリング用具の使用が認められる。

認められるデザイン: 抽象的なイメージ。花のデザイン、建築デザイン。

失格事由

- 頭皮上の永続的な入れ墨デザイン。
- 人間の顔のイメージ、政治的または宗教的な兆候やメッセージ。

ペンシル、マーカー、実際の入れ墨はペナルティが科せられる。

OMC のプロフェッショナル審査委員がこの競技を審査します。

競技時間 25分

得点 最高点: 30点
 最低点: 25点

減点 違反ごとに30点

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

マスタースタイリストアワード-50歳以上

サロン カット

理容 — 個別競技

マネキンヘッド

選手の年齢は50歳以上であること。証明書の提示が必要。

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

OMC は3つの異なるスタイルを送ります。競技者は、3つのスタイルのうちの1つをコピーする必要があります。スタイルは、プログレッシブでもクリエイティブでもいけません。この場合、選手はペナルティを受けます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

- 1. 頭髪の長さ** トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が**4cm**よりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
- 2. カット用具** カット用具の使用は競技開始から 15 分間のみ許可される。停止し、テーブル上から器具を取り除くために5分間。ゼネラルコミッショナーはスタイルを完成させるためスタートさせる。
- 3. フィンガースタyling** スタイルを仕上げるための 10 分間。ブロードライヤーを含むすべての器具は禁止される。守らない場合、減点の対象となる。
- 4. 整髪剤** 競技前に使用することは禁止されている。整髪剤(ワックス、ジェル、スプレー)はスタイリング中のみ使用することができる。
- 5. ヘアカラー** 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
- 6. メイク** ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
- 7. 衣装** 主旨に沿わない衣装は減点される。
- 8. 審査** 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
- 9. 競技時間** **合計 25分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
- 10. 得点** **最高点: 30点**
最低点: 25点
- 11. 減点** **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる

ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。

競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

競技要項 - 理容ジュニア

チーム自動選抜

ボディマネキンの使用禁止

年齢制限: 22歳 (競技当日が23歳の誕生日の場合も不可)

2019 OMC Competition Guidebook

第1種目 クリエイティブ スタイル

理容ジュニア – コンビネーション(クラシックカット)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の誕生日の場合も不可)

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

1. 頭髪の長さ 髪の長さは自由。
2. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
3. 整髪剤 すべての整髪剤は許可される(ジェル、ワックス、スプレー)。
4. ヘアカラー 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
5. メイク ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
6. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
7. 審査 審査員は、スタイル、カラーの全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュワードがマネキンホルダーを下げる。
8. 競技時間 **30分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他は、いかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
9. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
10. 減点 **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。

競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第2種目 クラシック カット

理容ジュニア – コンビネーション(クリエイティブ)
マネキンヘッド
チーム自動選抜
年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の誕生日の場合も不可)

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

- 1. 頭髪の長さ** トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が4cmよりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
- 2. ヘアカラー** 黒のみ。カラースプレーの使用は禁止されている。
- 3. 輪郭部** 競技開始前に、ワイズマンはマネキンのネックラインをチェックする。ネックエリアとサイドラインは事前に準備されていなければならない。
- 4. カット用具** クリッパーおよびセニングシザーの使用は禁止される。その他のカット用具の使用は認められている。
- 5. カット** ネープは伝統的なぼかしを入れなければならない。
- 6. セット用具** すべてのセット用具とセット剤の使用が認められる。
- 7. メイク** ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
- 8. 審査** 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュアードがマネキンホルダーを下げる。
- 9. 衣装** 主旨に沿わない衣装は減点される。
- 10. 競技時間** **35分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
- 11. 得点** **最高点: 30点**
最低点: 25点
- 12. 減点** **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。

競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第1種目 サロン スタイル

理容ジュニア – コンビネーション(サロンカット)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の誕生日の場合も不可)

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

OMC は3つの異なるスタイルを送ります。競技者は、3つのスタイルのうちの1つをコピーする必要があります。スタイルは、プログレッシブでもクリエイティブでもいけません。この場合、選手はペナルティを受けます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止

ヘアエクステンションの使用禁止

- 1. 頭髪の長さ** トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が4cmよりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
- 2. カット** カットは禁止されている。
- 3. フィンガースタイル** ブロードライヤーのみ許可される。このほかの器具は使用できない。守られない場合減点の対象となる。
- 4. エクステンション** ヘアエクステンションは禁止されている。
- 5. 整髪剤** 競技前の使用は禁止されている。整髪剤(ワックス、ジェル、スプレー)の使用は競技中に限られる。
- 6. ヘアカラー** 最大で3色、調和・統合のとれていること。
許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
- 7. メイク** ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
- 8. 審査** 審査員は、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュワードがマネキンホルダーを下げる。
- 9. 衣装** 主旨に沿わない衣装は減点される。
- 10. 競技時間** **20分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
- 11. 得点** **最高点: 30点**
最低点: 25点
- 12. 減点** **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる

ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。
競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。

2019 OMC Competition Guidebook

第2種目 サロン カット

理容ジュニア – コンビネーション(サロンスタイル)
マネキンヘッド
チーム自動選抜
年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の誕生日の場合も不可)

選手は割り当てられたワークステーションに赴く。マネキンのトップ部分は競技フロアへの入場前に濡らされていなければならない。競技前の整髪剤の使用は禁止されている。すべての選手はマネキンから離れ、レッドカーペットで待機するよう告げられます。ワイズマンは OMC のルールに従い、濡らされていないマネキンを濡らします。その後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

あらゆる種類の小道具の使用禁止 ヘアエクステンションの使用禁止

OMC は3つの異なるスタイルを送ります。競技者は、3つのスタイルのうちの1つをコピーする必要があります。スタイルは、プログレッシブでもクリエイティブでもいけません。この場合、選手はペナルティを受けます。競技終了時、マネキンヘッドは鏡に対して顔の正面を向けていなければならない。マネキンが正面でない方向に傾いている場合、ワイズマンによって調整されます。

- 1. 頭髪の長さ** トップの髪の長さは自由です。後頭部からネックラインと耳周りより上が4cmよりも短い場合減点の対象となります。もみあげは事前にカットできる。
- 2. カット用具** カット用具の使用は競技開始から 15 分間のみ許可される。停止し、テーブル上から器具を取り除くために5分間。ゼネラルコミッショナーはスタイルを完成させるためスタートさせる。
- 3. フィンガースタイルング** スタイルを仕上げるための 10 分間。ブロードライヤーを含むすべての器具は禁止される。守らない場合、減点の対象となる。
- 4. 整髪剤** 競技前に使用することは禁止されている。整髪剤(ワックス、ジェル、スプレー)はスタイリング中のみ使用することができる。
- 5. ヘアカラー** 最大で3色、調和・統合のとれていること。許可されている色は、白・黒・ブラウン・シルバーで他の色は禁止されている。
- 6. メイク** ワイズマンから不適切とされるメイクは減点されます。
- 7. 衣装** 主旨に沿わない衣装は減点される。
- 8. 審査** 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、スチュワードがマネキンホルダーを下げる。
- 9. 競技時間** **合計 25分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
- 10. 得点** **最高点: 30点**
最低点: 25点
- 11. 減点** **違反ごとに30点**

マネキンヘッドが OMC のオフィシャルスポンサー以外のものであった場合失格となる
ボディマネキンの使用禁止

選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(マルチタップの使用は不可)。
競技時の混乱を回避するために、選手は大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認する責任がある。